

阪神高速の助成プログラム、はじまります！

阪神高速 あす 未来への チャレンジ プロジェクト

第1回

助成
上限金額

50万円

助成
件数

8事業程度

応募期間 2021年4月16日(金)～6月23日(水)

**地域と社会の明るい未来のために！！
社会課題の解決に取り組むプロジェクトを応援します。**

阪神高速グループは、「先進の道路サービスへ」をグループ理念とし、2030年を目標とする『阪神高速グループビジョン2030』に6つの「ありたい姿」を掲げ、関西を取り巻く課題の解決とさらなる発展に貢献すべく、事業活動を行っています。また、良き企業市民として地域・社会の持続的発展に貢献するとともに、自らも成長することを目的に、「安全・安心」「人づくり」「地域・社会の活性化」「環境」を重点テーマとして、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

地域・社会の持続的発展のためには、2015年9月の国連サミットで2030年に向けて採択された持続可能な開発目標「Sustainable Development Goals(以下、SDGs)」の目標達成に事業活動を通じて貢献するとともに、SDGsの目標の1つである「17.パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、地域・社会の課題のために事業を推進する市民団体と協働して、社会課題の解決に取り組むことが重要だと考えております。

そこで、本プロジェクトを実施し、ともに地域・社会の持続的発展を目指す当社グループのパートナーとなる団体の活動に助成を行うこととしました。皆さまからのご応募を心よりお待ちしております。

【主催】

阪神高速道路株式会社(主幹事)、阪神高速サービス株式会社、
阪神高速技術株式会社、阪神高速パトロール株式会社、
阪神高速トール大阪株式会社、阪神高速トール神戸株式会社、
阪神高速技研株式会社、一般財団法人阪神高速地域交流センター

阪神高速道路株式会社 企業情報サイト CSR情報

<https://www.hanshin-exp.co.jp/company/csr/>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



助成
対象

創意工夫があって、チャレンジ精神旺盛な事業プランを応援します！

①～③のテーマに沿って、将来のありたい姿からバックキャストिंगして、助成対象期間に市民団体として単独でできること、あるいは市民団体同士や企業等と連携してできることを具体的な事業プランとして提案してください。



1 安全・安心なまちづくり

“誰一人取り残さない”世界の実現への貢献のためには、平時および災害時にも地域に暮らす高齢者、子ども、障害者、難病を抱える人、医療的ケアが必要な人、在住外国人等々、あらゆる人たちも安心して暮らしていけるまことにしていくことが必要となります。

キーワード

防災・減災、交通安全、移動支援、要配慮者支援（スペシャルニーズ対応）、見守りなど



2 持続可能な環境づくり

脱プラスチック、脱炭素社会の実現、気候変動への対応など、持続可能な環境づくりのためには、市民、企業、行政などあらゆる立場で、当事者として意識変容と行動変容が必要となります。

キーワード

カーボンニュートラル、脱プラスチック、循環型社会、生物多様性など



3 次世代を担う人づくり

地域・社会が将来に渡って持続していくためには、次世代を担う若者や子どもたちが健やかに成長し、地域の文化的知識や技術を習得・伝承していくことが必要となります。

キーワード

持続可能な開発のための教育（ESD）、人材育成、若者・子ども支援など



助成内容

助成対象期間 1年間（2021年10月1日～2022年9月30日）

助成額 1事業あたりの助成上限金額は**50万円**

助成件数 **8事業程度**

※審査によって助成額が減額されることがあります。
※テーマごとの助成対象数は、応募状況によって決定します。

応募要件

- 1 申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する以下の19市町が含まれていること。
大阪府域・・・大阪市、池田市、豊中市、守口市、東大阪市、松原市、堺市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市
兵庫県域・・・神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、川西市、伊丹市
- 2 公益的な活動を行う非営利の市民団体であること（特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、任意団体など）。
※一般社団法人、一般財団法人は非営利型に限ります。
- 3 応募開始時点で、団体としての活動実績が1年以上あること。
- 4 定款、会則またはこれに相当する規約などがあり、活動報告書や決算書類など、過去の活動実績がわかる書類を提出できること。
- 5 金銭を管理できる体制をもち、事業実施報告の提出ができること。
- 6 宗教の普及や政治的活動を目的とした団体でないこと。また、特定の団体や個人の営利目的の活動を行う団体でないこと。
- 7 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）またはその構成員の統制下にある団体でないこと。また、暴力団と社会的に非難される関係を有していないこと。

応募方法

応募期間 **2021年4月16日(金)～6月23日(水)** ※必着。原則メールで提出

応募方法 「助成申請書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記載の上、締切日までに、メールで提出

メール送付先 challenge_project@osakavol.org

メール件名 **【第1回助成申請書提出】未来へのチャレンジプロジェクト**
(※団体名を記載)

※助成事務局ホームページから「募集要項」を入手し、必ず記載内容をご確認の上、ご応募ください。

選考方法

①書類選考 選考▶助成申請書を基に7月下旬実施
結果▶8月2日(月)発送予定

②本選考 選考▶助成申請書と面接・質疑応答を基に8月20日(金)実施予定
結果▶8月27日(金)発送予定

※選考基準は募集要項に記載していますので、必ずご確認の上、ご応募ください。

助成事務局

お問合せ
申請書類送付先

社会福祉法人 大阪ボランティア協会（担当：谷垣・江淵）

〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目2-20 2F 市民活動スクエア「CANVAS谷町」
電話 06-6809-4901 メール challenge_project@osakavol.org
ホームページ http://www.osakavol.org/challenge_project/



詳細はこちら

募集要項、申請書のダウンロード、問合せフォームはこちらから

大阪ボランティア協会

検索